

## 教育委員会定例会会議録

- 1 日 時 令和4年2月15日(火) 午後1時30分～午後3時20分
- 2 場 所 伊東市役所高層棟4階中会議室
- 3 出席者 1番 高橋 雄幸君      2番 村上 惠宏君  
3番 山本 香織君      4番 沼田 芳美君  
5番 遠山 泰範君
- 4 参 与 教育部長 岸 弘美      次長兼教育総務課長 相澤 和夫  
教育指導課長 多田 真由美      幼児教育課長 稲葉 育子  
生涯学習課長 杉山 宏生
- 5 事務局 教育総務課課長補佐 太田 靖久  
教育総務課課長補佐 佐々木 清行      主事 松岡 翔太
- 6 会議の経過

**教育長**：ただ今から伊東市教育委員会2月定例会を開会する。議事に先立ち事務局から報告を行う。

(事務局から出欠報告及び資料確認)

**教育長**：それでは議事に入る前に、会議の非公開について諮りたい。本日の日程のうち、教議第15号「県費負担教職員人事に関する内申について」は、伊東市教育委員会会議規則第9条により秘密会としたいと思う。賛成の委員は挙手を願う。

(挙手多数)

**教育長**：それでは、教議第15号については秘密会とすることを決定し、全案件終了後に教育長室で審議を行う。

**教育長**：それでは議事に入る。始めに教育長報告を行う。2月定例会教育長報告事項について、主な内容のみ説明を行う。

- 1月21日 感染症対策本部会議、市職員組合幼稚園支部との懇談会
- 22日 第28回伊東温泉めちやくちや市開会式
- 24日 市懲戒審査委員会
- 25日 市立保育園長・副園長面接
- 26日 静東地区教育長会
- 27日 市立幼稚園長・教頭面接、復活予算内示
- 28日 市立幼稚園長・教頭面接、熱海市教育委員会訪問
- 31日 新年度予算概要区長説明会、新区長委嘱式、  
区長感謝状贈呈式
- 2月 1日 高校生地域活性化に関する調査研究・ビジネスプラン発表会
- 2日 第31回伊東市善行賞表彰式（代表校南小）
- 4日 幼稚園園長会、政策会議、市P連幼稚園部要望
- 5日 伊東祐親公墓前「供養祭」
- 7日 幼稚園視察訪問（富士見、吉田、八幡野、池、荻）
- 8日 幼稚園視察訪問（宇佐美、伊東）
- 9日 令和4年度予算案大綱公表（市議会・報道関係）、  
伊東高校訪問
- 13日 大室山山焼き大会（式典・神事）
- 14日 静東地区教育長会
- 15日 教育委員会定例会、総合教育会議、校長会

以上で報告を終わるが、何か意見・質問はあるか。

**委員：**質問ではなく感想であるが、善行賞について、伊豆新聞にそれぞれの賞の内容が書かれていた。地域の伝統文化や歴史あるイベントに協力したという内容もあり、以前と比べて範囲を広げて表彰をされているなど思った。そうい

うことが子どもたちの意欲に繋がるのではないかと思った。街の高校生、若い人たちに、地域の歴史や伝統文化を繋いでいけるようなことにも重きを置けるといいと思った。

**教育長**：生涯学習課長から善行賞について何かあるか。

**杉山生涯学習課長**：ご意見ありがとうございます。子どもたちはどうやって地域に入っていこうか、大人たちはどうやって地域を盛り上げていこうか、一生懸命だと思う。そのことを善行賞で表彰してあげて、それが地域に反映できるようになればいいと思っているので、今後も続けていきたい。

**教育長**：その他、何か意見・質問はあるか。

(意見・質問なし)

**教育長**：それでは、各委員からの報告をお願いします。

(報告なし)

**教育長**：次に、議題に入る。始めに、議決事項、教議第12号「東小・西小・旭小3校統合後の校名・校歌・校章について」を議題とする。

(事務局から資料に沿って説明)

**教育長**：ただいまの説明について、意見・質問はあるか。自由な感想や今後の予定についてでも構わない。

**委員**：まず、校名だが、伊東市の中心に位置する学校ということから、伊東小学校でよいと思う。校歌について、個人的には新しい学校であるので、新しい校歌がいいと思ったが、歴史ある校歌の継承ということも大切だと思った。この校歌をみんなですっと歌えるようになっていくのがよいと思う。交流はコロナ禍で大変だと思うが、3校全員で歌える場、西小の生徒が先生になり、みんなで歌える場を設けていければいいと思った。校章については、公募が大変楽しみである。統合にあたり、保護者が一番心配していることは、通学の仕方や

学童保育についてだと思う。その点で、子どもも親も不安にならない環境整備をしていただければと思う。事前交流もすごく大事である。コロナ禍で思うように行えないこともたくさんあると思うが、ただ中止で終わる事のないよう、リモート等も大変だと思うが、そのときにできる形で、来年度も1年間行っていただきたい。3校の伝統の継承、また川奈小も含めて、小学校の歴史を残すために、1か所にまとめた展示場所、市民が気楽に見学に行ける場所ができればいいなと思った。

**教育長**：いろいろなご意見、ご提案ありがとうございます。校歌については、西小学校校歌は歌い方が難しいが、伝統ある校歌ということは皆さんが認める校歌だと思う。みんなで歌える取り組みは素晴らしいと思った。できる限り進めていければと思う。校章の公募については、この後担当からも話があると思うが、たくさん集ることを願っている。美術の先生にも選定をお願いしている。各校の伝統の継承及び通学については、担当から今のところの話があればと思う。

**事務局**：川奈小も含めて学校の伝統を伝えていくところは素敵だな、と考えており、前向きに進めていけるよう内部で検討していきたい。また、通学手段については、最大の懸案事項である。正直申し上げると、スクールバスを登校の時間という限られた時間で運行する時間的制約、停車場所を確保する空間的制約があり、非常に難しい。駐車場所は東小学校敷地内ではなかなか収まりきらないと考えており、バス会社などの各方面と細かい調整を進めている。

**相澤次長兼教育総務課長**：少し補足をさせていただく。3校の伝統を伝える記念的空間について、川奈小を例に説明すると、コミセンに専用のスペースを用意してもらい、校旗や制服を展示させていただいている。3校については、校内になるか、別のところになるか、検討をし、市民の方に見てもらえるよう

な工夫をしていきたいと考えている。校章の公募については、現在2件応募がある状況である。学校にも配布しているので、今後増えてくる見込みである。

**委員**：校章については、3校の成り立ち、1度別れた学校がまた元に戻ることを考えると、伊東小学校が一番しっくりする、納得できる名前だと考える。校歌についても、伊東尋常高等小学校の元々の校歌を引き継ぐことが妥当と考える。校章については、新しい学校への様々な思いを、多くの方が校章のデザインとして表現していただくことで、今までの歴史も重要だが、新しい学校への希望を作り上げていく象徴になると思う。自分もそうだが、通っていた学校の歴史をほとんど知らない。なので、川奈小の閉校も含めて、今回のこの統合が、自分の通っていた学校の歴史を考えるきっかけになるのではないかと感じた。あとは、スクールバスの問題と心のケアについてが、保護者の皆さんが一番気にしているところだと思う。乗降場所も気になるが、乗り降りの仕方や、走行中の安全確保、運転手や児童が急な体調不良になった際をどう対処するかということも必要になってくると思う。できるならば、運転手とは別に大人が同乗するのが心強い。あとは、万が一の乗り遅れのときはどのような対処するかなどのルール作りも必要だと思う。学童保育は東小学校の中に新しく建てるということになっていると思うが、今までの3校の児童がそこへ行く予定なのか。

**教育長**：基本的にはそうなる。

**委員**：基本的にそうなると、旭小学校の子はどうやって帰るのか。

**教育長**：スクールバスに乗り遅れたときの対応や学童保育の対応について、分かる範囲で担当から答えさせていただくが、今のところ、地域協議会でもそこまで詳しく決まっていない状況というのはご理解いただきたい。

**事務局**：スクールバスについては、路線もそうだが、通学時の安全確保も懸念事項である。どのように大人が見守っていくかは目下検討中である。乗り遅れ

についても絶対発生するだろうと考えているので、どうケアするかも併せて検討中である。

**稲葉幼児教育課長**：放課後児童クラブについては、東小学校の敷地内に施設を整備し、利用することを考えている。現在、利用後については、保護者が迎えに来るという取り決めをしている。一部クラブでは、児童が自ら帰ることもしているが、それはあらかじめ保護者と取り決めをし、何時に帰るということを伝えた上で帰ることにしている。基本的には、保護者が放課後児童クラブに迎えに来るというスタンスである。

**委員**：保護者の方々に意見を聞いた。統合については、人数が増えることで、いろいろな活動が楽しみだという前向きな意見が多かった。心配事としては、PTAの地域割りがどう変わるのか、学童施設が今の駐車場に立ち、送迎も増えることから駐車場のスペースについて心配だ、という声があった。また、コロナ禍で会議が延期になっていることから、間に合うのか心配だという声もある。例えばスクールバスについて、路線や乗降場所がいつ決まるか、大まかなスケジュールが見えてくると、そこに携わる方の目安がたってありがたいと思う。他には、旭小は帽子が自由とのことで、帽子が自由になったらいいなということ話す保護者の方もいた。東小学区内の方からは、自分たちもバスの利用ができないかと話す方もいた。これは距離的なルールもあるかと思うが、いろいろな意見があったので、報告させていただいた。また、先ほどから川奈小の統合が前例として助かっているという話があるが、今回の3校統合整備でうまくいった部分を川奈小南小に還元ができればよいと思った。

**教育長**：地域からいろいろな意見を聞いてきていただき、本当にありがたく思う。子どもたちが楽しみにしているということを、教育委員会としては大切にしていきたい。その気持ちをしっかり受け止めながら、整備を進めていきたい。

**事務局：**PTAの地域分けの詳細について、この場ではなかなかお伝えができないが、学校統合地域協議会の下部組織のPTA部会、3校のPTA役員の皆さんに議論を進めていただいている。役員の皆さんで細かいことを今検討中だと思う。地域分けだけの話ではなく、PTA予算などのすり合わせも必要だという議論がある。学童の駐車場のスペースについては、限られたスペースの中で、3校の保護者が迎えに来たらどうなるか、時間帯等々計算の積み重ねをしながら、整備に向けての検討を進めている。スクールバスのスケジュール感については、事前交流で利用し、さらに言うと、その前のテスト走行で、想定される通学ルートを走ってみて、交通事情の洗い出しをしている状況である。事前交流会については、学校教育部会の中で進めているが、そこで実際にバスに乗るような検討をしている。令和4年の秋には、スクールバスを実際に走らせてみるという計画が進んでいる。バス利用の対象者については、事務局レベルではだいたい決まっているが、今後草案を提示できればと思っている。

**委員：**先ほど、秋に交流会と併せてスクールバスの運行を計画しているとのことだったが、意見の方の真意としては、そこに至るまでの、もう少し細かいスケジュール、本当に秋まで間に合うのかという肌感を心配している感じであった。目標が明確化されるとありがたい。

**教育長：**今のご意見をしっかりと賜って、やっていきたい。

**委員：**昨年5月から総合地域協議会で校名校歌校章を検討した結果について、私もこの通りでいいのではないかと思う。今、担当者からスクールバスの話も出たと思うが、今言ったような形できちんと整備をしていただきたい。と同時に、どうしても送迎をしなければならない親御さん、通学してる子どもたちの安全を考えると、ロータリーが必要なのか、一方通行で通り抜けのできるような整備が必要なのか、そういうところを検討しているのかどうかは気になると

ころである。また、駐車場の確保がどう考えられているのか、今の状況でスペース的に間に合うのか、間に合わない場合は、どこかそういうところを考えているのかが気になる。加えて、3校統合されることで、新たな魅力的なカリキュラム、今、伊東市は移住に関し、いろいろと支援をしていると思うが、教育移住という施策もあちらこちらの地方で出てきている。プログラミングに力を入れるのがいいのか、語学に力を入れるのがいいのか、自然を押し出すのがいいのか。様々な意見があると思う。新しい図書館ができ、将来的には文化ホールもでき、テレワークが進み、テレワークで地方でも仕事ができるなか、子どもを良い環境の学校に行かせたいというのは、重要なことだと思う。その辺をどのように考えているのか、少し話を聞きたいと思った。

**教育長**：校名等については、了承していただけたと思う。スクールバスのロータリーについて、検討はしていると思うが、どの辺までということは、付け足しがあれば、担当から言っていたきたい。最後におっしゃった教育移住について、これは伊東市にとっても将来大きい問題になるかと思うので、この点も受け止めながら、総合教育会議の中で市長と話していただけたら、ありがたい。市長の考えも伺いたいと思う。

**教育長**：様々な視点で意見を出していただいたが、確認をさせていただく。校名は伊東小学校、校歌は現西小学校の校歌を継承、校章は新たな校章を作成する。皆様のご意見を伺いたい。

(意見・質問なし)

**教育長**：それでは、教議第12号「東小・西小・旭小3校統合後の校名・校歌・校章について」は原案どおり承認してよろしいか。

(異議なし)

**教育長**：委員の皆様から承認が得られたので、教議第12号については原案ど

おり決定した。次に教議第13号「伊東市小中学校運営協議会規則について」を議題とする。

(多田教育指導課長から資料に沿って説明)

**教育長**：ただいまの説明について、意見・質問はあるか。

(意見・質問なし)

**教育長**：それでは、この件について確認する。教議第13号「伊東市小中学校運営協議会規則について」は原案どおり承認してよろしいか。

(異議なし)

**教育長**：委員の皆様から承認が得られたので、教議第13号については原案どおり決定した。次に教議第14号「教育財産の取得について」を議題とする。

(杉山生涯学習課長から資料に沿って説明)

**教育長**：ただいまの説明について、意見・質問はあるか。

(意見・質問なし)

**教育長**：それでは、この件について確認する。教議第14号「教育財産の取得について」は原案どおり承認してよろしいか。

(異議なし)

**教育長**：委員の皆様から承認が得られたので、教議第14号については原案どおり決定した。次の教議第15号「県費負担教職員人事に関する内申について」は、先ほど決定したとおり秘密会とし、全案件終了後、教育長室にて審議を行う。次に報告事項に入る。教報第22号「静岡県立東部特別支援学校伊東分校の移転について」を議題とする。

**相澤次長兼教育総務課長**：伊東分校は、県立東部養護学校の分校として、平成11年4月に開設した。令和5年4月の東西旭小学校3校統合に伴い、伊東分校について、県教育委員会と協議を重ねてきた。県からは、現西小学校と同様

に、同一敷地内で共生教育ができないかとの意見があったが、伊東分校の児童生徒を受け入れることができる小中学校が市内に見当たらなかった。伊東分校の児童生徒が負担なく通学できる距離であり、施設規模から、現旭小学校を移転先にしたいと伊東市長への申し出があった。そして、それを承諾したので報告する。また移転に伴い、現旭小学校の改修等が必要となり、準備期間も必要となることから、令和5年4月から旭小学校改修が終了するまでの間、現西小学校の校舎を利用することについても、承諾した。今後、細部にわたる調整等を実施し、施設使用に関する協定書を締結することになる。

**教育長：**ただいまの説明について、意見・質問はあるか。

(意見・質問なし)

**教育長：**次に教報第23号「令和4年度小・中学校の児童及び生徒数について」を議題とする。

(多田教育指導課長から資料に沿って説明)

**教育長：**ただいまの説明について、意見・質問はあるか。

(意見・質問なし)

**教育長：**次に教報第24号「令和4年度保育園・幼稚園の園児数について」を議題とする。

(稲葉幼児教育課長から資料に沿って説明)

**教育長：**ただいまの説明について、意見・質問はあるか。

(意見・質問なし)

**教育長：**次に教報第25号「伊東市立図書館の特別開館について」を議題とする。

(杉山生涯学習課長から資料に沿って説明)

**教育長：**ただいまの説明について、意見・質問はあるか。

(意見・質問なし)

**教育長**：次に教報第26号「令和4年度伊東市一般会計教育費当初予算（案）及び伊東市教育行政の主要事業（案）について」を議題とする。

(予算について**岸教育部長**から資料に沿って説明)

(主要事業について**各課長**から資料に沿って説明)

**教育長**：ただいまの説明について、意見・質問はあるか。

**委員**：生涯学習課の青少年の健全育成事業について、「わたしの主張発表会」事業がこの2年間でできておらず、残念である。なにか違う形でできればいいと思う。また、校内等でも実施できていないのか。

**杉山生涯学習課長**：確かに2年間でできておらず、子どもたちの発表機会が無くなってしまっている。学校の先生方と話をする中で、コロナ禍で通常授業をする時間が削られ、子どもたちの発表に向けた作文等を作る時間がなかなか取れないという話は伺っている。今後も、現場の先生と話を進める中で検討していきたい。

**教育長**：その他、何か意見・質問はあるか。

(意見・質問なし)

**教育長**：次に、その他「各課報告について」を議題とする。

**相澤次長兼教育総務課長**：3校統合に伴う、東小学校の改修について説明する。12月補正予算で予算を頂き、来年度の予定を前倒しで、地道に実施している。まだ、時間はかかるが、児童が気持ちよく生活できるような環境を整えていきたいと考えている。

**多田教育指導課長**：問題行動について、説明する。まず1月は小学校での問題行動が激減した。原因についてはいろいろな要因があると思うが、アドバイザーやスクールカウンセラー等の関係機関からアドバイスをいただき、子どもた

ちが問題行動を起こす前に、先生方が適切な指導をできたのではないかと考えられる。また杉の子教室への通級などにより、問題行動が減ったことが挙げられた。中学校では、卒業生との夜間徘徊、飲酒喫煙の触法行為が見られたため、今後も注視したい。いじめについては、初期段階の対応がうまくいっていない案件が見受けられた。不登校については、名前が挙がった段階ですでに欠席日数が多くなっている案件があった。コロナ禍になり、少しの体調不良で出席停止扱いとしていることから、休みやすい状況になっている。二、三日の休みを、体調不良なのかなと見過ごしている部分もあるかもしれない。今後も気をつけて見ていきたい。

**稲葉幼児教育課長**：特になし。

**杉山生涯学習課長**：図書館基本計画について説明する。

（杉山生涯学習課長から資料に沿って説明）

**教育長**：図書館は令和7年1月にスタートできるよう、生涯学習課だけではなく、いろいろな課と連携をする、大きな事業だと思っている。その中で生涯学習課が一生懸命取り組んでいるので、ぜひ応援の方よろしくお願ひしたい。

**教育長**：その他、何か意見・質問はあるか。

（意見・質問なし）

**教育長**：今後の日程について確認する。

**事務局**：3月の定例会については、3月16日（水）午後1時30分もしくは午後2時を予定している。例年、議案数が多いので、時間を調整することもあるので、ご承知おき頂きたい。4月の定例会については、4月21日（木）を予定とする。

**教育長**：冒頭申し上げたとおり、「教議第15号」を秘密会として審議したい。総合教育会議の時間が迫っているので、総合教育会議後に実施する。場所は教

育長室とし、当局は岸教育部長及び多田教育指導課長のみ入室を認めることとする。

(総合教育会議を実施)

**教育長**：それでは、教議第15号「県費負担教職員人事に関する内申について」を議題とする。

(多田教育指導課長から資料に沿って説明)

**教育長**：以上で伊東市教育委員会2月定例会を終了する。

以上のとおり会議の次第を記録し、ここに署名する。

教育長 高橋 雄幸

委員 村上 恵宏

書記 松岡 翔太